



2021. 9.Sep
2021.10.Oct
2021.11.Nov

奏の杜園だより

Kid's☆garden

新年度がはじまった頃は未満児クラスでは泣き叫ぶ声が、以上クラスでも新しいお部屋に代わって、まだまだ馴染んでいない様子が見て取れた子ども達も、今ではかりん組（1歳児）さんも、晴れた日にしっかりと歩ける子は誘導ロープにつかまりニコニコ笑顔でお散歩に出掛けて行っています。今では全てのクラスで一段も二段も成長した嬉しい姿が見てとれます。さて11月は下期に入り2か月目となり、今度は来年度の進級に向けて日々の保育や運動会の練習などを通して、子ども達のより一層の成長も促していきたいと考えています。でも決して成果主義に陥らないよう、何にでも挑戦し、粘り強く、すぐ諦めない、頑張る姿を引き出して行きたいと思えます。お家でも是非子ども達に園での生活の様子を聞いて頂き励まして頂けると嬉しいです！

『我が家の子育て2021-⑦』高橋家編 かりん・ひのき組

我が家には4歳の息子と1歳の娘がいます。

息子は毎朝、仕事に行く私に「ママ、勇気出してね！」と励ましてくれます。1歳半の娘も最近はお兄ちゃんの真似をして音楽に合わせて踊ったり、おしゃべりも上手になってきました。

おもちゃの取り合いなどはしょっちゅうありますが、寝てる妹を見て「可愛いねえ」と息子が言ってくれているので、大きくなって仲の良い兄妹になって欲しいなと思えます。

慌ただしい日々の中では親がつい「だめだよ」とすぐに怒ってしまうこともあるので、子どもが「いい子」になろうと頑張っているのでは？と心配になることもあります。

子ども達が伸び伸びと過ごせるように、スキンシップや会話を大切にして成長を見守っていきたく思えます。

自然体験活動『お芋掘り』

けやき組でさつま芋掘りをしました。園庭の端っこに作った小さい畑に植えた、たった10本の株でしたが、子ども達みんなで約30個お芋を収穫しました。かつてキッズ☆ガーデンでは、農園活動を盛んにしており全盛期では一反（300坪）の畑で軽トラック3台分くらいのお芋を収穫していました。今回改めて子ども達にとって、小さい畑でも芋掘りはとっても楽しいんだな！と再認識しました。生き物を飼ったり、野菜を育てたり、限られた環境の中でも、出来ることはまだまだ沢山あります。子ども達のあんなにイキイキした表情を目の当たりにすると、すぐ次の企画を考えないと！思いました。

【主任・学年主任コラム】3歳以上児児学年主任

第8弾 河野ちはる『新しい生活様式』

コロナ禍が続く今、新しい生活様式が定着して来ました。幼児クラスでは子ども達は、食事と午睡中以外はマスクをして過ごすのが日常となりました。

顔の半分近くがマスクで覆われ、表情や口元がお互いに見せられなくなってしまいました。

それでも「目は口ほどにものを言う」といわれているように、目だけでも色々な感情を表すことが出来ます。怖い場面や悲しい時は眉をしかめたり、嬉しい時は目を細めたり。声の抑揚を大きくしたり、ボディランゲージを使ってコミュニケーションをとったりしています。お集まりの時、マスクをつけたままの歌の時間ですが、変わらない歌声や、リズムに乗って体を揺らしたり、マスク生活の中でも変わらないハーモニーには、心が癒されます♪

【11月スケジュール】

- 2（火）食育（あじさい・ひのき組）
- 5（金）内科検診
- 9（火）避難訓練
- 11（木）歯科検診
- 15（月）誕生会（ふじ・あじさい組）
- 16（火）運動会予行練習
- 18（木）交通安全教室
- 22（月）誕生会（ひのき・けやき組）
- 30（火）運動会
- 〔月〕課外英語（けやき組）
- 〔火・水〕午後 / ピアノレッスン
- 〔水〕午前 / 英語
- 〔金〕午前 / 体操 午後 / 課外新体操 キッズダンス

【編集後記】けやき組さんの小学校の学童保育の申込書の配布が始まりました。えっもう！って感じている保護者のみなさんも多いことと思います。だんだん卒園に向けてカウントダウンが始まります。いま、けやき組では小学校入学へ向けてワークブックなど準備を進めています。よく食卓で勉強をする子は伸びるとい話を聞くことがあります。それは、子どもが課題などに取り組んでいる姿を、側でお夕飯などを作ってくれているお母さんなどが適度な距離間で見守ってくれ、たまにのぞき込んで関心を寄せて、「すごいね〜」とか「がんばってるね〜」などの声掛けや、応援で、子ども達の「がんばり」や「やる気」「根気」などの非認知能力が伸びることが起因しているのだと思います。いわゆる「やる気スイッチ」はいるんですね。結果はすぐに出なくとも、いづれついてくると思えます。今はワークブックをすることが楽しくてたまらない、けやき組さん！このまま勉強が大好きな小学生になって欲しいと思えます。夢中で遊んでいる子ども達が、そのまま集中して課題に取り組む姿に移行できるように、細かい間違えなどは指摘しないで、楽しんでいる姿や頑張っている姿に興味を持って、たくさんエールを送ってあげてください。園長